

「社会健康医学」基本構想検討委員会（第1回）

日時 平成28年5月25日（水） 10:00～11:45

- 議題**
- ・ 「社会健康医学」基本構想検討委員会について
 - ・ 静岡県の健康寿命を取り巻く状況・取組等について
 - ・ 社会健康医学の研究推進について

主な意見

- 医療関係者、県民本人それぞれに、予防医学を含めた県民1人1人の生涯の健康管理という視点が必要。
- 県民が生涯健康で幸せに暮らせる環境の確保を目指し科学的な裏付けに基づいて具体的な施策を打ち出す取組が重要。
- 今後、更なる充実した健康関連施策を展開するには、疫学の視点、ビッグデータの活用、施策の情報発信が大切。

「社会健康医学」基本構想検討委員会（第2回）

日時 平成28年7月27日（水） 10:15～11:45

- 議題**
- ・ 静岡県が目指す健康長寿について
 - ・ 科学的裏付けに基づいた取組について

主な意見

○健康長寿を推進するためには予防医学の視点からのいくつかの研究が必要。現状では、県内の大学等で散発的に研究が行われているが、静岡県の健康寿命延伸に着目した体系的な取組が必要。

○全国の大学・研究所等と連携し、様々な情報をまとめて予防医学の研究を行いながら、現場で働く人材を育成する、社会健康医学の拠点が必要。

「社会健康医学」基本構想検討委員会（第3回）

日時 平成28年10月24日（月） 14:00～15:30

- 議題**
- ・ 静岡県が健康長寿延伸ために取り組む項目について
 - ・ 社会健康医学の取組を推進するための拠点のあり方について

主な意見

- 健康寿命の更なる延伸のため、①医療ビッグデータ、②疫学、③ゲノムの3つの研究に取り組む。
- 医療現場に近いところに社会健康医学の知識を持った人材を集め、医療専門職の社会人教育に取り組む。
- 研究と人材育成に取り組む拠点を作り、将来的には大学院レベルのものを目指す。

「社会健康医学」基本構想検討委員会（第4回）

日時 平成28年11月24日（木） 15:00～16:30

議題 ・社会健康医学の研究推進に係る基本構想（提言）
（素案）について

主な意見

- 健康寿命の更なる延伸というのは不老長寿の具現化にも通じる難しいテーマであり、健康長寿日本一の静岡県が「健康寿命の更なる延伸」をテーマに取り組んでいくことは価値がある。
- 「社会健康医学の研究を推進することは、県民の健康づくりや疾病の予防に大いに役立ち、県民の満足度向上につながる」と明示すべき。

「社会健康医学」基本構想検討委員会（第5回）

日時 平成29年1月25日（水） 10:00～11:30

議題 ・ 静岡県健康寿命の延伸に向けた提言(案)について

主な意見

- 社会健康医学の知識や臨床研究の技術を最終的に県民に還元し地域の医療水準を向上させるのは、県内の地域医療を支える医師、看護師、薬剤師であるということを示すべき。
- 社会健康医学の取組により得られる知見や成果は、県民一人ひとりに還元するだけでなく、得られた成果を全国、世界に発信することにより静岡県の魅力を高めることを示すべき。
- 「【提言3】拠点」について、単なる「拠点」ではなく、「研究と教育の拠点」であることを示すべき。